

一般財団法人戸田みらい基金  
若手技能者の採用や育成に資する活動報告

# 匠の学舎の活動



一般社団法人匠の学舎

2022年10月4日

たくみ まなびや  
**匠の学舎**  
アカデミー  
技心館

# 活動の目的

- ①目的：建設業に携わる「職人」の育成及び定着化  
(若年入職者の確保・育成が喫緊の課題)
- ②設立：2016年1月21日(一社) 匠の学舎設立
- ③対象者：中学校を卒業した生徒や高校を中退した  
16～17歳までの生徒
- ④地元建設事業者連携

建設業の主要な16業種22社の賛同を得て、  
建設現場で実際の作業に従事して技能を習得。  
職場体験と自ら選んだ職種に就くことで、離職を防止。



# 「職人」育成方法

- ① 3年間で、建設現場での**インターンシップ**により技能を習得  
1年次は主要16業種を各2週間経験（4月～12月）  
年明けからは、希望する2～3業種に絞って訓練  
2,3年次は、更に自ら選択した1業種に特化して訓練
- ② 学校では、元工業高校教員による座学、大工等プロの職人による実習で建設関係の知識、技能を習得する。  
また、通信制高等学校と連携して**高等学校卒業の資格取得をサポートする。**



# 生徒状況

| (人)          | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|--------------|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 入学生数         | 4   | 8   | 6   | 7  | 10 | 15 | 16 |
| 中途入学者数       | 0   | 0   | 0   | 0  | 1  | 1  | 0  |
| 退学1年次        | 2   | 3   | 4   | 2  | 2  | 5  | 0  |
| 退学2年次        | 2   | 0   | 0   | 2  | 0  | 0  |    |
| 在校生数         |     |     |     |    | 9  | 11 | 16 |
| 卒業生数         | 0   | 5   | 2   | 3  |    |    |    |
| 建設関係<br>就職者数 | (2) | (2) | 2   | 1  |    |    |    |
| 進学者数         | 0   | 1   | 0   | 0  |    |    |    |

※建設関係就職者数のうち( )内数は研修先以外への就職者



# 活動の成果・効果

## ① インターンシップ

- ・ 3年間の訓練で、卒業時から戦力になるとともに、職種を理解した上での入職となり、離職防止につながる。

## ② 香川県認定職業訓練校、通信制高校のサポート校

- ・ 県の認定や通信制による高等学校卒業資格を取得することで、保護者や中学校の先生が安心して進路先として選択してくれるようになり、生徒の増加につながっている。

## ③ 授業料相当の奨学金支給

- ・ 経済的状況にかかわらず入学でき、技能を習得できる。





型枠職人を目指した K君



板金職人を目指した H君



# 学習の内容

|     | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土        |
|-----|----|----|----|----|----|----------|
| 1年生 | 授業 | 授業 | 実習 | 実習 | 実習 |          |
| 2年生 | 実習 | 実習 | 実習 | 実習 | 授業 | 校内<br>実習 |
| 3年生 | 実習 | 実習 | 授業 | 実習 | 実習 | 校内<br>実習 |

## 授業内容等

- 1年生：(月)安全衛生、建築構造、製図、器工具使用法等  
(火)英語、国語、社会等通信制高校のサポート授業
- 2年生：(金)建築法規、建築設備等、サポート授業
- 3年生：(水)建築計画、建築生産等、サポート授業  
土曜日の校内実習は「建築施工科」の授業



# これまでの活動

## ①教室・女子寮の整備（R3年度岡山県から女子生徒1名入学）

戸田みらい基金 若手技能者の採用や育成に資する活動に対する助成  
第8回助成・・・教室等の整備、第10回助成・・・女子寮等の整備

## ②訓練用カリキュラム、教材の整備

建設業振興基金 建設産業活性化助成事業

⇒ 訓練のカリキュラムが整備でき、職業訓練として県から認定される。

1年次の訓練：短期課程職業訓練として認定

2年次からの「建築施工科」：普通課程職業訓練として認定

⇒「建築大工」専攻の訓練生のみが受講・・・後述

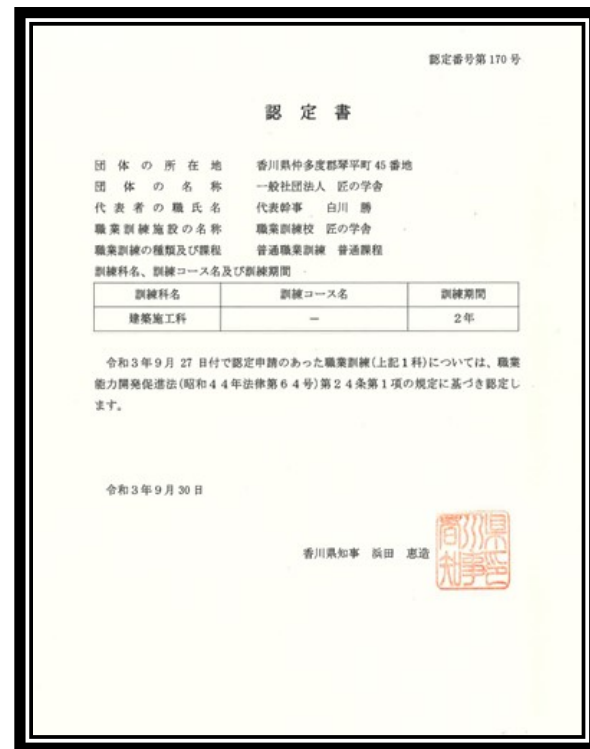




# 「建築施工科」の認可

普通課程職業訓練「建築施工科」の認可

- ①「大工」専攻者の訓練水準の引き上げ  
現場実習のみ → 体系的に訓練
- ②二級建築士等の資格取得にも対応  
修了後、実務経験2年で受験可能  
工業高校「建築科」に近い機能を得た
- ③職業訓練校としての体制整備ができた



たくみ まなびや  
**匠の学舎**  
アカデミー  
技心館

# 今後の課題

## ①入学生の安定的確保と定着化

- ・入学者増加傾向にあるが、中途退学も多く定着化に尽力
- ・県外出身者の増強

R 2 年 1 名、R 3 年 7 名、R 4 年 1 名と、変動がある

## ②入学生の増加に伴う、実習先企業の確保

- ・現在の協力企業 2 2 社からの増強

## ③訓練生の専攻先の偏り・・・建具、家具の希望者が多い

各業種へ満遍なく入職できるよう、企業ともども取り組む



ご清聴ありがとうございました



たくみ まなびや  
**匠の学舎**  
アカデミー  
技心館